

明監報第3号

大蔵海岸整備事業定期監査結果報告のこと

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により、みだしの監査を実施したので、その結果を別紙のとおり報告する。

平成29年（2017年）3月27日

明石市監査委員 林 郁 朗

同 星 川 啓 明

同 松 井 久美子

同 楠 本 美 紀

大蔵海岸整備事業定期監査の結果について

I 監査の対象

大蔵海岸整備事業（政策部政策室）

II 監査の期間

平成28年12月27日から平成29年3月27日まで

III 監査の範囲

平成28年10月末日現在における財務に関する事務及び経営に係る事業の管理状況

IV 監査の方法

政策部政策室から予算の執行状況、物品の管理状況等について、資料の提出を求め、関係諸帳簿等について調査確認し、必要に応じて関係職員の説明を聴取し、財務会計処理が法令等に基づき適正に行われているか、事務の執行が計画的かつ効率的に行われているかについて監査を実施した。

監査の対象事項としては、以下のとおりである。

- (1) 予算の執行等
- (2) 収入事務
- (3) 支出事務
- (4) 補助金
- (5) 貸付金
- (6) 契約事務
- (7) 財産管理
- (8) 出張命令
- (9) 文書事務
- (10) その他

V 監査の結果

今回の監査は、財務に関する事務の執行状況及び経営に係る事業の管

理状況を中心に実施したのであるが、おおむね適正に執行されているものと認められ、事務処理上、特に指摘する事項はなかった。